



父母の声援を受けて 懸命に力走す

ことして24回目を迎えた町民スキー大会は、2月16日町営薬師山スキー場で開催されました。当日は大雪注意報が出されていましたが、鷹巣地方は時折日が差し込むという、絶好のスキー日和となりました。

選手や観集2千人が参加して白銀に熱戦が展開されましたが、小学女子リレーでは、父母の声援を背に受けて巧みなスケータリングで懸命に力走していました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在	(前月比)
総人口 24,987人	(9人減)
(出生 19人 転入 34人)	
(死亡 23人 転出 39人)	
男 12,160人	(7人減)
女 12,827人	(2人減)
世帯数 7,302世帯	(1世帯増)

鷹巣町基本構想審議会

21世紀の町づくりに向けて

情熱を持つ人材養成…などを答申



鷹巣町基本構想審議会（高橋茂明会長 委員二十五人）では、心豊かな開かれた「たかのすの創造」を基本目標に、六十一年度を初年度として、向う十カ年の鷹巣町総合発展計画振興基本構想を策定するため、昨年の三月から審議を重ねてきましたが、このほど集約されたので、二月十七日高橋会長から、出川町長に答申書が手わたされました。

鷹巣町が二十一世紀に向けて明るい未来を開き、躍進の時代にするともに、高齢化社会へアプローチする「準備の期間」として、住民の英知を結集し、調和のとれた産業基盤の確立などが計画に盛り込まれています。施策の大綱は▽たくましい柔軟な産業の町づくり（農林業の

振興、商工業の活性化、観光産業の開発）▽安全で快適な生活環境の町づくり（生活基盤の整備、交通体系の整備、町民生活の安全、環境衛生の推進）▽健康で生きがいのある福祉の町づくり（社会福祉の充実、健康増進と地域医療の充実、青少年の健全育成、地域スポーツの振興）▽ゆとりと個性のある教育、文化の町づくり（学校教育の振興、社会教育の推進、地域文化の育成）となっております。

また答申の内容は▽町民に周知するとともに、県総合発展計画ならびに広域圏計画等との整合性をはかる▽必要な財源の確保と計画の効率的な運用▽町づくりに情熱を持つ人材養成▽全職員の理解と協力を求める…など、出川町長に要請しました。

答申を受けた振興基本構想が、三月定例議会で提案されて、さらに検討がくわえられますが、承認されることよって、新たな「総合発展計画」がスタートされることとなります。

栄地区の「町長と語る会」

大沢、田沢の簡水は早期実現したい

栄地区の「町長と語る会」は、二月八日午後一時三十分から、集落や各種団体の代表四十人が出席して、栄生活改善センターで開催されました。

出川町長は、あいさつで、「六十一年度は南中学校が完成し、阿仁合線が第三セクターで運営されるとともに、大野台の広大な未利用地の開発と畜産基地として町有林の林間放牧で粗飼料の供給に努めたい。また、六十二年度末までにはあけぼの町の拡幅供用開始をしたい」とのべました。

ついで地域からは要望や意見が出され、質疑が交わされましたが、主な内容は次のとおりです。

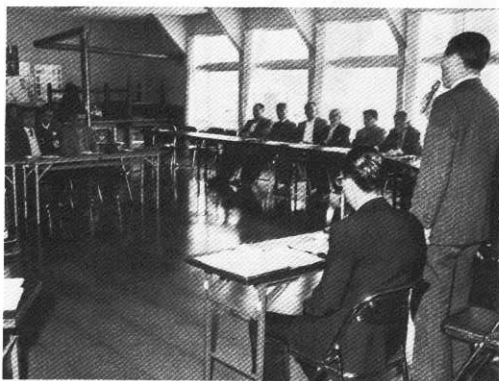
▽大沢と田沢に簡易水道を早期に実現してほしい▽摩当簡水から給水できるよう六十一年度で調査したい。町単独で早期にできるよう努力したいので、毎戸の加入が条件である。

▽米代川橋下の河川敷にゲートポールコートをもう一面整備してほしい▽雪消えと同時に整備したい。

▽神社林を払い下げてほしい▽土地所有権の移転は買売価格で決めたい。ただ現在のままで分取契約を結ぶことにより、地上権の永代使用可能だ。

▽東小学校と太田集落間の通学路に速度規制をもうけてほしい▽交通量も少なく見通しもよいが、交通安全協会と警察で協議したい。

▽栄地区にも健康増進センターを建設してほしい
|| 現在のところ予定ない。



鷹巣農林高校定時制課程が

惜しまれながら閉校

三十八年間に四百余人の卒業生

働く青年に勉学の場を与えようと、昭和二十三年四月に県立鷹巣農林高校に定時制課程を併設し、三十八年の歳月をえ四百人余りの卒業生を送り出しましたが、社会のすう勢により二月二十日をもって、惜しまれながら閉校されることになりました。

終戦直後の日本は、物資が不足し、社会的にも混乱期であったが、働く青少年にも教育の機会を与えようと、鷹巣農林高校

に定時制課程が併設されたのは昭和二十三年の四月でした。

当時は農林高校の第二校舎に中心校を置き、落合、前田、阿仁合、大阿仁、上小阿仁にそれぞれ分校を置きましたが、いずれの分校も、翌年には米内沢高に移管されました。

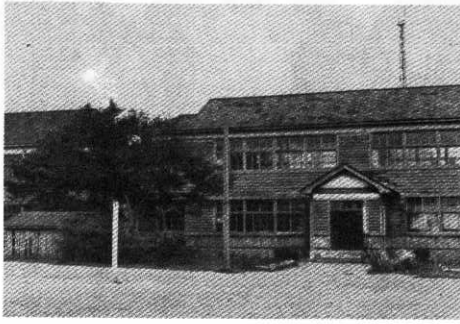
しかし、二十四年には農林学校発祥の地、七日市に分校が開校され、二十九年には交通の不便な、竜森地区に分教室が置かれるなど、農村子弟の教育に大きく貢献されてきました。

働きながらの勉強で更ける夜に、いねむりする生徒もいたり、生徒どうしが励ましあって卒業の日を迎えるなど、さまざまな青春ドラマが展開された定時制課程が、全日制の進学率の高まりから、生徒が減少し三十八年

の歴史を閉じることになったのです。

思い出の学舎で、勉強やスポーツにいそしんだ方がたは立派に社会の一線で活躍されており、二月二十日の廃校式には、関係者二百五十人余りが出席して別れを惜しんでいました。

鷹巣農林高校定時制課程の発展に寄与された卒業生、恩師、関係者の皆さんに、心からお祝いを申しあげます。



昭和40年までの中心校

坊沢地区の「町長と語る会」

農振は必要あれば微調整します

坊沢地区の「町長と語る会」

五十名は除外となっている。

は二月十五日午後一時三十分から坊沢公民館で開催され、五十人余りが出席して活発な質疑が交わされました。

△深関小上岱地区の造成計画について、町営住宅にも空屋があるし、民間で開発した宅地造成にも余分があり、いまのところ宅地造成の予定はない。

主な内容は次のとおりです。
▽農振地域線引きの見直しについて、農振地域の線引きは、いままでもなく優良農用地の確保が目的であり昭和四十九年に施行されたものである。

△坊沢川準用河川の改良促進について、河床を掘削している。

必要があれば六十一年度に微調整をしなければならない。

△横道沢尻の排水対策改良促進について、県事業との関連がある。

現在、農振についての要望は二八〇件あるが、国道の両脇

△農免道路坊沢橋、大向間の舗装と坊沢簡水取水場に防犯灯をつけてほしい。舗装は六十一年度中に完成させたいし、防犯灯はつけたい。



△税金が高いのではないかと納税は町民の義務であるが、鷹巣町が特に高いというのではなく、自然増により税額がのびている。その分は住みよい環境づくりに投資したい。



このほか、鷹巣農免道路の全線開通と、大野台開発に協力いただきたいと要請されました。

熱戦が展開



▲声援を受けて力走する小学男子リレー



◀スケーティングをすっかりマスターして



▲小学女子リレー優勝の七座A

◀小学男子リレー優勝の坊沢A

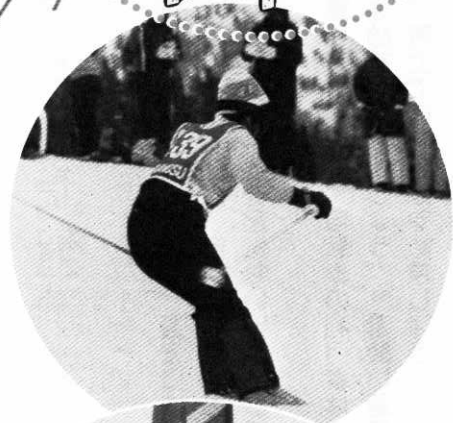
リレーは坊沢(小男)と七座(小女)が制す 成年は栄、壮年は沢口が優勝

(大回転)

- ▽四年男子①佐藤嘉孝(沢口) 31秒01②津谷泰介(坊沢)③成田拓也(七座)④岩谷学(栄)⑤小笠原信幸(綴子)⑥奈良大树(鷹巣)
- ▽四年女子①佐藤るみ子(坊沢) 33秒21②畠山優子(鷹巣)③成田知恵(坊沢)④籾内晃子(七座)⑤桜庭亜矢子(坊沢)⑥畠山恵(沢口)
- ▽五年男子①出雲大士(鷹巣) 31秒99②木村伸宏(栄)③本城谷直樹(鷹巣)④井川武央(栄)⑤柏木昌晃(沢口)⑥三沢恒俊(綴子)
- ▽五年女子①三沢亜希子(鷹巣) 36秒21②熊谷祐希子(綴子)③佐藤由美子(沢口)④中島静香(鷹巣)⑤石田美由紀(綴子)⑥佐藤みゆき(鷹巣)
- ▽六年男子①金沢正和(沢口) 30秒01②安井健(沢口)③野呂学(坊沢)④柴田正博(沢口)⑤藤島琢弥(綴子)⑥石川讓(鷹巣)
- ▽六年女子①佐藤好子(坊沢) 32秒46②木村貴子(栄)③大沢淳子(鷹巣)④長崎せつ子(坊沢)⑤芳賀千絵(栄)⑥沢田皇子(綴子)
- ▽中学男子①加賀谷信也(鷹巣) 33秒06②高橋文睦(栄)③高橋雅彦(鷹巣)④高橋順(綴子)⑤高橋喜宏(綴子)⑥長岡一倫(鷹巣)
- ▽中学女子①成田江梨子(七座) 32秒06②上田由香里(鷹巣)③本城かおり(沢口)④長崎容子(坊沢)⑤佐藤陽子(坊沢)⑥堀部香奈(沢口)
- ▽青年男子①三沢大紀(綴子) 33秒88②佐藤弘幸(坊沢)③佐藤将人(沢口)
- ▽成年前期①小笠原秀信(七座) 34秒63②佐藤昭洋(鷹巣)③長岐満(七日市)
- ▽成年後期①五十嵐経(綴子) 37秒11②武田幹夫(七座)③武田響一(七座)
- ▽壮年前期①落合秀春(綴子) 34秒21②籾内勇蔵(鷹巣)③神成勝治郎(沢口)
- ▽壮年中期①小塚孝(鷹巣) 31秒83②中林藤一郎(沢口)③村井松悦(鷹巣)
- ▽壮年後期①成田金也(七座) 32秒91②小塚喜三(沢口)③小塚嘉七(沢口)
- ▽一般女子①佐藤クニ(坊沢) 37秒37
- ▽レディース①武田瑠美子(七

第24回町民スキー大会

スキー 日和で



レディースの選手も
きまっています



小学生もスピードにのっ
て豪快な滑りを披露



▲大回転スタート前の緊張の一瞬

▼子供の記録が気になります



- *****
- 座) 39秒55 ②野呂和子(坊沢)
 - ③奈良久枝(鷹巣)
 - (距離)
 - ▽四年男子 ①簾内広州(七座)
 - 4分03秒 ②成田強(坊沢) ③今
 - 島寿樹(坊沢) ④中島良寛(沢
 - 口) ④千葉久(七日市) ⑥奥山
 - 智也(坊沢)
 - ▽四年女子 ①野呂和代(坊沢)
 - 4分45秒 ②寺田恵美(坊沢) ③
 - 大川千春(坊沢) ③津谷早織(坊
 - 沢) ⑤八代有加(鷹巣) ⑥清水
 - 潤子(坊沢)
 - ▽五年男子 ①津谷広百生(坊
 - 沢) 11分04秒 ②畠山悟(綴子)
 - ③成田孝司(七座) ④堀田智宏
 - (鷹巣) ⑤村上鉄也(栄) ⑥小
 - 塚力(鷹巣) ⑥佐藤義彦(鷹巣)
 - ▽五年女子 ①長崎リサ子(坊
 - 沢) 8分23秒 ②佐藤めぐみ(坊
 - 沢) ③藤島道子(鷹巣) ④大川
 - 純子(鷹巣) ⑤佐藤美樹(坊沢)
 - ⑥畠山真知子(栄)
 - ▽六年男子 ①長崎多加志(坊
 - 沢) 11分14秒 ②明石哲晃(沢口)
 - ③伊藤章寛(鷹巣) ④桜田佳司
 - (鷹巣) ④成田正樹(坊沢) ⑥
 - 伊賀寛博(沢口)
 - ▽六年女子 ①伊藤真由美(鷹
 - 巣) 8分07秒 ②佐藤明子(綴子)
 - ③亀山優子(栄) ④簾内裕子(七
 - 座) ⑤木村未知子(鷹巣) ⑥千
 - 葉貴子(鷹巣)
 - ▽中学男子 ①長岐修(七日市)
 - 10分26秒 ②藤原三千春(七日市)
 - ③綴子
 - ▽壮年 ①沢口 12分58秒 ②坊
 - 沢
 - ③綴子
 - ③戸沢英隆(七座) ④鈴木博(七
 - 日市) ⑤畠山清光(七日市) ⑥
 - 明石暢浩(沢口)
 - ▽中学女子 ①中島ひとみ(沢
 - 口) 12分29秒 ②千葉絵利子(七
 - 日市) ③花田隆子(沢口) ④戸
 - 島美由紀(坊沢) ⑤小塚由紀子
 - (沢口)
 - ▽青年男子 ①嗟我房和(栄)
 - 9分42秒 ②畠山孝秀(七日市)
 - ③橋本鉄也(七日市)
 - ▽成年後期 ①中島力蔵(沢口)
 - 9分43秒 ②今川茂(綴子) ③齋
 - 藤政夫(綴子)
 - ▽壮年前期 ①小松政博(綴子)
 - 4分49秒 ②長崎正志(坊沢) ③
 - 山内久男(綴子)
 - ▽壮年中期 ①出川吉弘(綴子)
 - 4分29秒 ②佐藤重光(坊沢)
 - ▽壮年後期 ①鈴木一弘(綴子)
 - 4分51秒 ②佐藤実(沢口) ③長
 - 岐竜一(七日市)
 - ▽一般女子 ①佐藤ちな子(七
 - 日市) 7分16秒
 - (リレー)
 - ▽小学男子 ①坊沢 A 31分59秒
 - ②鷹巣 A ③沢口 A ④鷹巣 B ⑤栄
 - A ⑥綴子 A
 - ▽小学女子 ①七座 A 24分43秒
 - ②鷹巣 A ③栄 A ④綴子 A ⑤鷹巣
 - B ⑥坊沢 A
 - ▽成年 ①栄 13分12秒 ②七日市
 - ③綴子
- *****

おしらせ

農耕用軽油の
免税証を交付

六十一年の農耕に使用する軽油の免税証を、三月十九日午前十時から午後三時まで北秋田総合庁舎で交付いたします。

おいでの際は、次の関係書類をご持参ください。

- ◆新規申請者
- ▽農耕用機械の所有証明書（販売業者からの購入証明書等）
- ▽耕作面積の証明書（農業委員会の証明ですので、当日は混雑しますから、前日に電話でも受け付けますので申請してください。（五六一一二一内線七〇）
- ▽申請者の印鑑（共同の場合は課税台帳を、次により縦覧いた

全頁）
▽手数料（三百五十円県証紙）
◆継続申請者

- ▽免税軽油使用者証
- ▽耕作面積の証明書
- ▽申請者の印鑑
- ▽前回購入した免税軽油の納品書、または石油販売店からの証明書（前回の免税証交付数量が二百リットル以下の方は不要）

※免税軽油使用者証の有効期限が切れている場合（今年中に切れる場合も含む）や、農耕用機械に変更がある場合は新規扱いとなります。

固定資産課税
台帳の縦覧

昭和六十一年度分の固定資産税の課税の基礎となる固定資産課税台帳を、次により縦覧いた

します。
▼期間 三月一日から三月二十日まで。平日は午前八時三十分から午後五時十五分まで、土曜日は十二時三十分までとなっております。ただし、日曜日は除きます。

▼場所 鷹巣町役場税務課

停電のお知らせ

三月の作業停電は、次の地区です。

- ▽5日 小田、田子ヶ沢、松原（午前九時～午後一時）
- ▽10日 綴子下町、大堤（午前九時～正午）
- ▽17日 向黒沢、糠沢（午前十時～午後一時三十分）

所得税の申告は

三月十五日まで

交通マナー向上運動を実施中

期間 3月1日から3月20日まで

毎年融雪期には、交通事故が多発しており、過去には死傷者も出ています。車を運転される方はもちろんですが、自転車を利用される方、歩行者など、すべての町民が交通ルールを守り、「事故を起さない」「事故に遭わない」ようにしましょう。

- 特に次のことに注意しましょう。▽自転車の利用者は一時停止を必ず守りましょう。▽シートベルトは必ず着用しましょう。▽酒酔い運転は「しない」「させない」
- ▽道路への飛び出し、路上での遊びはやめましょう。

町・県民税申告相談日程表

月 日	申告会場	申告相談時間	
		午前9時～正午	午後1時～午後4時
3.1 土	吉ヶ沢、深沢会	下舟木、吉ヶ沢、深沢	
	坊山部落会館	湯ノ岱、坊山、四渡	
3 月	沢 林 業 セ ン ター	小森	小摩当、上野
	//	藤株	脳神
4 火	役場大会議室	◎税務署申告者(税務署からの通知者)税理士会	
5 水	沢 林 業 セ ン ター	堂ヶ岱	中屋敷
	坊沢公民館	深閑、黒沢	大町
7 金	//	街道町、新屋敷町	上町
8 土	二本杉会館	岩谷、二本杉	
10 月	坊沢公民館	相善町	羽立
11 火	役場大会議室	葉たばこ耕作組合	
12 水	//	◎日程により申告できなかった人	
13 木			
14 金			
15 土			

夜間当番医(夜間診療)の日程表

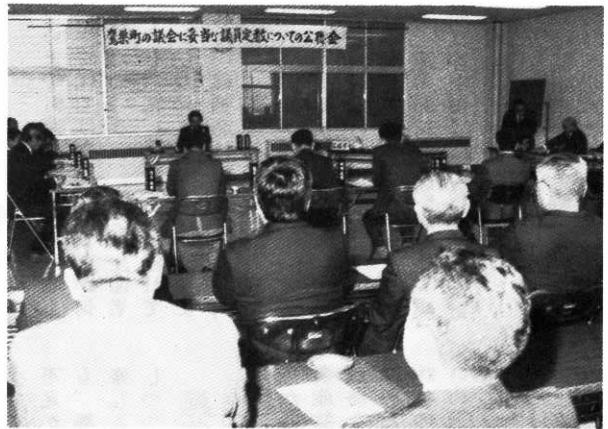
急患以外受付けません (午後6時30分～9時)

3 月	曜日	医療機関名
1	土	佐々木産婦人科医院
2	日	盛岡外科医院
3	月	鷹巣病院
4	火	戸嶋医院
5	水	戸嶋産婦人科医院
6	木	近藤医院
7	金	北秋中央病院
8	土	藤原医院
9	日	奈良医院
10	月	佐藤外科消化器科医院
11	火	盛岡外科医院
12	水	鷹巣病院
13	木	佐々木産婦人科医院
14	金	北秋中央病院
15	土	戸嶋医院

ことしは例年になく大雪で、多くの町民は連日除排雪に苦勞していますが、七日市青年会（藤原多治彦会長）では、人手不足で屋根の雪降しができないで困っている出稼ぎ家庭や、お年寄りだけの家庭を巡って奉仕作業を行いました。

二月九日の日曜日、男女十人余りが参加。腰に命綱をつけるなどして屋根に登り、スコップで一辺近い雪を降すと、女子会員は家の回りの雪をかたづけするなど、休みなしで作業を続けました。

当日は、横溝や本郷、上舟木など五軒の雪降しに汗を流し、毎年の奉仕作業に各家庭から感謝されていました。



青年が出稼ぎや老人家庭の 雪降し奉仕作業を行う



妥当な議員定数について

公聴会で4人が公述す

鷹巣町の議会に妥当な議員定数についての公聴会が、二月十三日午後一時から役場三階大会議室で開かれ、賛否各二人が公述しました。

削減に反対する旭町・千葉文吉さん（50）と新舟見町・松森正さん（44）は、「削減は議会制民主主義の根本にかかわるもの」「金のかからない選挙と教育の中で選挙をもっと重視すべき」と公述しました。

また、削減に賛成する掛泥・花田一司さん（70）と舟見町・成田伊一郎さん（70）は、「行革は議員定数削減から」「一人でも二人でも減らして町民に義理だとしてほしい」と述べました。

議会の特別委員会では、これらの意見を審議に反映させることとなります。

■5日(水) 鷹巣土地改良区理事長会との懇談会が開催された。土地改良区は、本来独自の立場から組合員の要請に応じて、圃場整備などの事業とその維持管理を行っている団体であるが、往々にして事業が一致に至らず不発になることがある。町としては農用地の整備、農地の汎用化は近代農業にとって、大きな条件であることから、財政援助も含めて推進しているところである。一方、混住化社会の現象



町長日誌

出川 禮一

2月5日～15日

■10日(月) 基本構想審議会と行政改革懇談会が開かれ、審議会には、これまで検討を加えられた構想案が諮問された。

■11日(建国記念の日) 県北選抜中学校柔道大会が十五チーム参加して行われ、激励のあいさつを述べた。

『建国記念の日を祝う会』は、式典に続いて「藤株遺跡とくろみ館遺跡」について講演があった。両遺跡とも全国的に貴重な存在であり、大学

からして、農道、用排水路は組合員外での利用も多く、更に公衆道水路の新設などで、昨今、土地改良区と深い係りをもっている。今後の各事業などで意見を交換し意志の疎通を図った。

■7日(金) 能代市文化会館で「平和への行動展」があり出席した。

■8日(土) 栄地区の「町長と語る会」が開かれた。飲料水不足で要望のあった田沢、大沢の簡水は実現の方向で検討したい。

をはじめ県の博物館に保存されている。②くるみ館遺跡の土器、須恵器など埋蔵文化財は、町の収蔵庫に整然と保管され、随時閲覧に供している。

■12日(水) 鷹巣地区交通安全協会の通常総会が開かれた。交通事故は被害者、加害者とも不幸を招きかねない。事故の恐しさ悲しさをかみしめ、安全運転に心がけてほしい。

■14日(金) 国保連合会役員会が秋田市で開かれ出席した。

■15日(土) 坊沢地区「町長と語る会」が開かれた。

研修レポート

秋田県の農産物が少ない神田市場

小ヶ田・中島 政之（31歳）

町の農業後継者が、安定した自立経営農家をめざすため、農産物の流通体系、消費者の嗜好についての知識を吸収しようと、小ヶ田・中島政之さんら四人が東京の神田市場で働きながら研修を深めています。このほど次のとおり近況レポートを届けてくれました。



いまや野菜は作れば売れるという時代ではない。消費者が何を望んでいるか、また、生産者自身も、味、品質ともに優れているものを作らなければなりません。銘柄産地というものは、青果物を一定量確保し、高品質でロス（パック詰めしやすさ）が少なく、出荷期間が安定している産地でなければなりません。

市場での仕事のあい間をみては、蔬菜部長さんの講議や、実際に神田市場に出荷している野菜産地にもかけています。

先日は、野菜栽培の盛んな千葉県館山市農協を訪れました。館山市近郊は砂質土壌のため昔

から野菜栽培に適した土地であり、レタス、セロリーを中心に、裏作として水稲を作っていました。

イチゴの栽培も盛んに行われ、主に京浜市場へ出荷しているようですが、近年は農家の労働力不足から、市場へ出荷するよりも、観光客に「イチゴ狩り」を楽しんでもらう観光農業に変遷しつつありました。

銘柄産地は量、質、出荷期間とも安定

かねがね私たち生産農家では、農産物の集荷、輸送、市場性、販路などの流通について知識を深めたいと思っていました。が、昨年の十一月末から二月いっぱい、の三カ月間、青果物の市場流通について研修を受ける機会に恵まれました。

ご存じの通り、農産物は工業製品と違い、収穫や収量は自然

環境に大きく左右されます。

特に、ことしは厳冬で野菜の生育が遅れ、野菜の高騰が続いています。このため、市場では産地との情報交換を適格に行ない、野菜の価格安定に努めています。

一方、買受人であるスーパーなどでは、事前に販売計画を立て、青果物の取り引きを行なっており、買受人は、市場を通して最低一週間前から予定価格を決め、産地と契約します。これが情報取り引き（予約取り引き）と言われる制度である。

今後は、こうした情報取り引きが主体となるであろうし、当然、産地では市場側から要求される数量を、確保することが先決となります。東京青果では、こうした取り引き（情報取り引き）が、全入荷量の四〇％を占めているのが現状です。

農産物の出荷は青森 岩手よりも少ない

神田市場にきて一番驚いたことは、海外からの輸入農産物が多いことです。しかも多種類におよんでおり、「えびす南瓜」

については、アメリカ、メキシコ、ニュージーランドから輸入されています。

また、アスパラガスもニュージーランドから、わざわざ空輸されています。キャベツやブロッコリー、サヤエンドウなどが台湾から大量に輸入されており、不安感を覚えました。

これとは対照的に、我が秋田県からの青果物の入荷は、夏場を含めても非常に少ないということでした。隣の青森、岩手県では、冬場でもそれなりに工夫した農産物（長芋、にんにく、椎茸、りんご）の出荷がみられます。

地域の特性を生かす農産物

最近では、当町でも交通体系の整備が進むにつれて、野菜の生産販売行為が目の目を見るようになってきた。だが、量的に少ないので近隣町村と共同で、京浜市場へ出荷しているのが現状です。

冬季間は無理としても、夏場の野菜をもっと増やしたいものです。市場情報をもとに「地域特性を考えた野菜の導入はあるべきか」など、今後の農業の発展を願う重要な課題でもあります。

この頃は「村おこし」という言葉を耳にしますが、これは農村の良さが見直されつつあることであり、都会の疲れを田舎者が思いやりある人間性で包み込むことでもあります。

また、地域社会がより一層発展するため、当町でも野菜産地育成について議論を深め、行政、農協、農家が、それぞれの立場で行動を起こす時期ではないでしょうか。

私たちも、これまでの経験を生かし、農業の後継者として、農業で暮せる経営をめざしたいものです。



▶ 輸入農産物が目についた

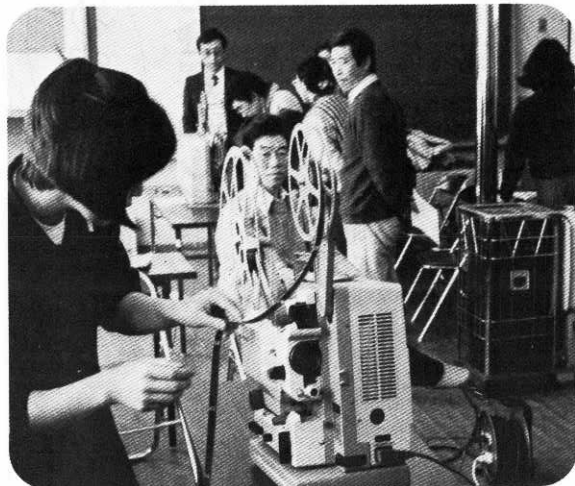


地域ぐるみで交通事故防止

鷹巣地区交通安全の通常総会は2月12日午後1時から中央公民館で開かれました。優良運転者や交通安全功労団体などを表彰したあと議案を審議。交通事故の減少と交通事故死者ゼロを目標に地域ぐるみで▽運転者の自覚と基本的マナーの向上▽歩行者、自転車利用者の安全指導▽交通診断の実施▽シートベルト、ヘルメットの着用…などを実施することになりました。

正しい知識で多くの人に映写フィルムを活用してもらうため、大館市北秋田郡地域視聴覚教育協議会では、2月13、14の両日、中央公民館分館で16ミリ映写機操作講習会を開催しました。講習会には福祉施設や児童館、子供会などの世話人、高校生など47人が参加。視聴覚教育やフィルムの修理、映写機の操作などを取得。学科と実技試験では36人が合格しました。

16ミリ映写講習で36人合格



国体に選手役員が7人出場

2月20日から北海道倶知安町で開かれる国体スキー競技会に当町から役員2人と5選手が出場しました。男子距離コーチに鷹巣高の佐藤英樹先生と女子コーチの米高・戸島淳子先生。選手は鷹巣三年の松岡英樹くん(距離)と桂高の三上佳納江さん(大回転)、成年三部には飛躍に柴森信作さん、距離はともに43歳の簾内文雄さんと簾内順一さんが出場しました。

婦人の団体活動や学級の運営、学習が自主的に展開されるようにと、婦人リーダー研修会が、2月17日中央公民館で開催されました。全体会では婦人会や若妻学級、学習グループなどから話題提供され「婦人会に若い層が入らない」「若い人が入るよう配慮してほしい」など悩みが続出。また講演では「婦人は地域、家庭の中核になってほしい」と助言されました。

婦人は家庭、地域の中核に



の広場



竜森保育園
はしもと たかゆきくん(6歳)



まだ子供だと思っていたのが、高校を卒業出来るまでに成長し、本当にうれしく思います。小さい時から野球が大好きで、中高と続けて来ました。へたの横好きで、チームの中でたいした活躍もしなかったけれど、

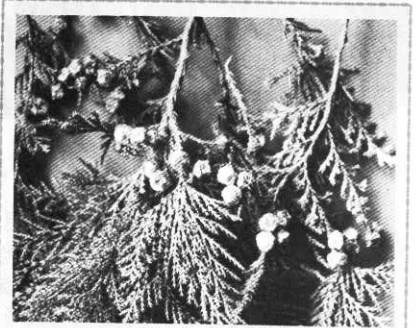


小 森
神成 八郎 (46)

先生や後輩の協力で

今回のテーマ 『就職を祝って』

対談 親の意見・子供の意見



(ヒノキ科)

サワラ

庭木や垣根等に用いられている常緑高木。種々の園芸品種に富む。葉に油脂が多いので生葉でも燃えるので火や火事にはご用心。材質はヒノキより劣り、香りがなく白色で軽い。

(南小学校 畠山益穂先生)

一生懸命頑張ってこられたのも監督、コーチ、後輩の皆さんの協力があったからだと思います。子供なりにやっていたと思います。親としては、もう少し勉強に力を入れてくれたらと思う時もありました。



進学か就職かと言う話が出て、子供は進学、親は就職と話が合わず困ってしまいました。就職の方がだめなら進学と言う話になり、家庭の事情もあり、就職に決めました。運よく国家公務員試験に合格、秋田統計情報事務所に就職が内定しました。これは、今まで指導して下さい

厳しい冬も去り、春の訪れが伝わる季節となりましたが、ふるさとの皆様のご健勝とご発展を心から、お喜び申し上げます。

東京都墨田区 千葉 秀雄(70)

県人会の会長として頑張っています



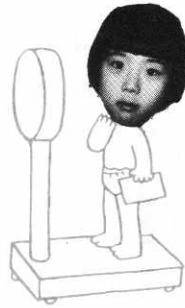
さて私共の郷里は数多くの優れた自然を有し、美しい山川、たわわに実る稲の風影など、素晴らしいところだと思っております。

私は常になつかしい故郷に思いを馳せ、故郷に帰りたい思いにかられ、また魅力ある鷹巣町会を組織するに当り、

現在の故郷会員以外の、多くのふるさと人の名簿が、役場の方々のご協力によって出来るならば、私は速やかに発起人会を開催し、大鷹巣町会を組織出来ることを信致しております。▽千葉さんは中屋敷出身です。



竜森保育園
すずき たけこちゃん(6歳)



みんな



た先生方のお陰で、口では言葉
せない程有難い気持ちでいっぱい
です。
健康に気をつけ、夢と希望を
持って、これからの仕事に一生
懸命頑張ってくれる事を、親と
して願っております。

正看護婦をめざして



鷹巣高等学校
河田 知子

私は、四月から東京の第一病
院で見習い看護婦として働いま
す。午前中は病院、午後からは
看護学校に通います。この二つ
を両立させていかなければいけ
ません。とても大変だと思いま

す。

法報のしおり

火災予防

これから春先
にかけては、火

事が発生しやすい季節です。
消火器がいつでも使える状態
になっているかを、今一度確認
しておきましょう。花びんや熱
帯魚、金魚をいれた水槽、観葉
植物を植えた鉢の土砂なども、
とっさの場合の消火には役立ち
ます。カーテンやじゅうたん、

す。でも病院で働く以上正看護
婦の資格を取るよう一生懸命頑
張りたいと思います。

昨年七月「一日看護学生」
として中央病院へ行ってきました。
私他他に数十名いました。

私たちは、グループに別れそれ
ぞれの病棟へ行きました。私は
老人たちの病棟でした。足や腰
など不自由で、お風呂に入れな
い状態でした。でも少しでも気
持ちはいい様に体をふいてあげ
りました。ふき終わると、お
じいちゃんか「ありがとう」と
言ってくれ、とても嬉しかった
です。その事があって以来看護
婦になりたいという気持ちがあ
るまで以上に強まりました。

これから、その「嬉しいとい
う気持」を大切に、看護婦の道
を一生懸命に歩んでいきたいと
思います。

ふすま、障子なども、できれば
不燃性、難燃性のものを利用し
たいもの。特に小さな子供やお
年寄り、寝たきりの病人のいる
家庭では、こうした配慮が大切。
火の高さが、自分の身長を越
えた時は、個人の力では消火活
動は限界です。また炎が天井に
届くほどになったら、身体に危
険が及ぶと言われます。

万が一火がでたら、自分一人
で消そうとせず、すぐ「一一九」
番しましょう。

写真は、昭和42年頃松沢に開設された季節
保育所の一コマ。当時の田植えは「猫の手も
借りたい」ほど忙がしく、家族総出で農作業
に従事するので、1週間位にこのように集団
保育となる。付近の集落からも幼児が集まる
が同所で13人。現在の竜森保育園は園児が20
人位で幼児の減少がうかがわれる。



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島寛二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十二日と二十六日です。

時間は、午前九時三十分から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、老人のボケ予防について、午後は健康体操など行います。

場所は中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は、十八日です。対象は六十年十月十六日から十一月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食指導と七ヵ月児健康相談は、十八日です。

対象は六十年七月十六日から八月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

ついでで受診できない場合は次回に受診してください。

三歳児健康診査は十三日です。対象は五十八年一月、二月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで、おいでの時は母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を三月十一日から十四日まで行

ますので、この期間に接種を受けてください。

対象者は六十一年三月十一日現在で生後十八ヵ月から三十六ヵ月に至る幼児(ただし生後十二ヵ月から三十六ヵ月に至る幼児も受けられる)です。

接種時に必要な接種券の交付を受けた保護者の方は、三月三日から五日までの間に、母子手帳を持参し、保険衛生課衛生係までおいでください。

接種担当病院(医院)は次のとおりです。時間はいずれも午後一時から二時まで。

- ▽11日||藤原医院
- ▽12日||奈良医院
- ▽13日||北秋中央病院
- ▽14日||戸島内科医院

※接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

妊婦さんの母親教室

妊婦さんを対象とした、母親教室は次のとおりです。

妊娠中から正しい知識を身につけて、十分な健康管理を行い、安心して出産をむかえるようぜひ受講してください。

▽日時||三月五日、午前十時から午後三時まで。

▽場所||中央公民館保健相談室
▽受講内容||映画(生命創造、すばらしい母乳)講話、調理と試食、実技(妊婦体操、赤ちゃん

のお風呂の入れ方)など行います。

※歯ブラシ、母子手帳、昼食、ズボン(トレパン)をお持ちください。

成人病についての講演会

がん、脳卒中、心臓病、高血圧症、糖尿病といえは成人病の代表的なものです。これらの病気は、日頃の予防が最も大切です。

このため、次の日程で講演会を開催いたしますので、多数ご参加ください。

- ▽三月六日(木)||食べ物を見直しがん予防をするために(秋田大学医学部・島田彰夫先生)
- ▽三月十四日(金)||心臓の話し:あなたの心臓をながもちさせるために生活の中でチェックする(奈良医院・奈良正人先生)

▽場所||中央公民館三階大教室
▽時間||午後一時三十分から三時まで。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽小ヶ田||中島英也さんから亡父清さんの香典返し

- ▽坊沢上町||戸嶋春治さんから亡母アサさんの香典返し
- ▽堂ヶ岱||佐藤吉三郎さんから亡父久之郎さんの香典返し
- ▽新田中||鈴木セツさんから亡夫英造さんの香典返し
- ▽坊沢上町||成田成男さんから亡父藤厚さんの香典返し

慶弔だより

2月1日~2月15日

誕生おめでとうございます

- 畠山 翔吾(金治 長男)三ノ渡
- 小笠原正人(義輝 二男)前山
- 畠山 慎矢(一則 二男)中畑
- 寺田 香織(茂信 長女)伊勢町

二人の前途を祝福いたします

- 伊藤 敏道 南鷹巣
- 佐藤 由美子 阿仁町

おくやみ申しあげます

- 斎藤 京(83歳) 太田
- 松尾三八郎(78歳) 太田
- 相馬 多一(67歳) 花園町
- 松尾 長三(77歳) 太田
- 桜井 イワ(81歳) 松葉町
- 高橋 スエ(67歳) 綴子上町
- 中嶋政之助(79歳) 小ヶ田
- 近藤 クニ(73歳) 材木町